

主催：琉球大学病院がんセンター  
共催：沖縄県がん診療連携協議会ベンチマーク部会がん登録WG

= 令和2年度 =

# 院内がん登録研修会

日時

2021年 3月6日 (土)

開場12:30 講義13:00 - 16:00

参加費  
無料

形式

オンライン研修 (Zoom 使用)

講師

つかだ よういちろう  
塚田 庸一郎 先生 国立がん研究センター がん対策情報センター  
がん登録センター 院内がん登録室長

えもり よしこ  
江森 佳子 先生 国立がん研究センター がん対策情報センター  
がん登録センター 院内がん登録室

プログラム

13:00 - 14:15

院内がん登録における登録時の注意点

講義：江森 佳子 先生

14:15 - 14:30 (休憩)

14:30 - 15:40 ICD-03版について

(3.2の表の入手・使い方、コード検索システムの使い方、登録上の留意点・変更点など)

講義：塚田 庸一郎 先生

15:40 - 16:00 質疑応答・閉会

申込方法

申し込みは専用フォームからご登録下さい

URL : <https://forms.gle/Ka1z1rN1YNSEiYr97> QRコード :



※講師に質問がある場合は、事前に受け付けいたします。

※質問は、申し込み時に専用フォームに記入するか、下記アドレスまでお送り下さい。

※zoomに接続するための機器 (PCやタブレット) は各自ご用意し、ネット環境が整った場所でご参加ください。

※参加申し込みをされた方には、開催日が近づきましたら研修会のURLを送信します。

## 令和 2 年度院内がん登録研修会開催報告

2021年3月6日（土）に令和2年度院内がん登録研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、会場での参加を中止とし、オンライン研修（zoom）での開催となりました。

日時：2021年3月6日（土）13:00 -16:00

場所：オンライン研修（zoom ウェビナー）

内容：◎ 院内がん登録における登録時の注意点

◎ICD-03版について（3.2の表の入手・使い方、コード検索システムの使い方、登録上の留意点・変更点など）

講師：国立がん研究センター がん対策情報センター

がん登録センター 院内がん登録室長 塚田 庸一郎(つかだ よういちろう)先生

がん登録センター 院内がん登録室 江森 佳子(えもり よしこ)先生

講師は、国立がん研究センターの塚田庸一郎先生、江森佳子先生を迎え、ICD-03ver3.2の使い方や留意点について、登録時の注意点などを講義していただきました。

<p><b>院内がん登録における登録時の注意点</b></p> <p>2018年症例からの変更点の復習も含めて</p> <p>国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター 院内がん登録室 江森佳子</p>	<p><b>登録対象 初回治療の定義</b></p>	<p>ICD-O-3版について</p> <p>2021/3/6 国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター 院内がん登録室 塚田 庸一郎</p>	<p>講義内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ICD-O-3.2 院内がん登録実務用 とは</li> <li>2. 3.2版の入手と表の見方</li> <li>3. コード検索システムの使い方：利用マニュアル編纂版</li> <li>4. 3.2版採用に伴う登録上の留意点・変更点</li> </ol>																
<p><b>GIST(消化管間質腫瘍)</b></p> <p>● GIST(消化管間質腫瘍)は、性別に関わらず、登録対象となる。偶発的発見で治療の対象にならない場合は、「登録対象外」</p> <p>例) 胃腺癌の診断で検出された転移から、胃癌とは別に、腫瘍的に発見され、その後治療の対象にならないGISTは、「登録対象外」</p> <p>◀2020年症例からの注意点▶ ICD-O-3.2版では、GIST「8936」のコードは「3」のみとなったが、偶発的発見の腫瘍の扱いも、これまでも同様。</p>	<p><b>卵巣の境界悪性腫瘍</b></p> <p>● 2020年症例からICD-O-3.2版採用により、対象形態コードに変更あり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>旧ICD-O-3.1版での対象形態コード</th> <th>ICD-O-3.2版での対象形態コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8442/1</td> <td>8442/2</td> </tr> <tr> <td>8444/1</td> <td>8444/2</td> </tr> <tr> <td>8445/1</td> <td>8445/2</td> </tr> <tr> <td>8446/1</td> <td>8446/2</td> </tr> <tr> <td>8447/1</td> <td>8447/2</td> </tr> <tr> <td>8447/2</td> <td>8447/2</td> </tr> <tr> <td>8479/1</td> <td>8479/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※8444/1, 8462/1, 8463/1, 8472/1は、コードが削除されたため。</p>	旧ICD-O-3.1版での対象形態コード	ICD-O-3.2版での対象形態コード	8442/1	8442/2	8444/1	8444/2	8445/1	8445/2	8446/1	8446/2	8447/1	8447/2	8447/2	8447/2	8479/1	8479/2	<p>講義内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ICD-O-3.2 院内がん登録実務用 とは</li> <li>2. 3.2版の入手と表の見方</li> <li>3. コード検索システムの使い方：利用マニュアル編纂版</li> <li>4. 3.2版採用に伴う登録上の留意点・変更点</li> </ol>	<p>ICD-O-3.2 院内がん登録実務用とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ICD-O 3.2 = 国際癌所分類腫瘍学第3.2版</li> <li>● IARC (International Agency for Research on Cancer; 国際がん研究機関)より、2019年製に改訂</li> <li>● 近年の新たな疾患発生率も形態に反映</li> <li>● 院内がん登録では、2020年症例から採用</li> <li>● がん登録標準化専門家会議ICD部会にて第3.2版に日本用語を付した資料を、「院内がん登録実務用」として公表</li> <li>● 冊子体（造形、紙本）の3.2版の出版については、2021年3月1日時点で未定</li> </ul>
旧ICD-O-3.1版での対象形態コード	ICD-O-3.2版での対象形態コード																		
8442/1	8442/2																		
8444/1	8444/2																		
8445/1	8445/2																		
8446/1	8446/2																		
8447/1	8447/2																		
8447/2	8447/2																		
8479/1	8479/2																		

参加者は60名と例年と変わらない参加者数でした。参加施設を見ると、現地開催の場合これまで参加が難しかった宮古島徳州会病院の参加が可能となりました。

はじめてのオンライン（zoom）研修でしたが、事前にマニュアルを配布したこともあり、研修会会場への入室、音声、動画、質疑応答など心配していたWeb会議の技術的な部分のトラブルも無く、スムーズに研修会を終えることができました。

視聴者からもコロナ禍で場所を選ばず、研修へ安全に参加でき、非常に有意義な時間で視聴することができたとのことのお声を頂きました。